

# 都留の野ぼとけ(七)

## 二十三夜塔

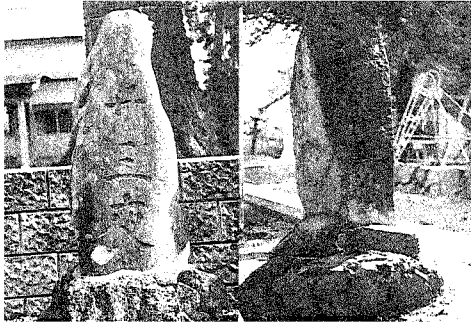
鈴木茂治

陰暦の八月二十三日(今年は十月十七日)の晩に講中(神仏を信心する仲間)が集まって、お祈りや飲食を共にしながら、お月さまの出を待つ行事を、二十三夜の月待ちといひます。

今はこの月待ち行事もすたれてしまいました。昭和の始めごろまでは盛んに行われていたようです。講中の人たちは二十三夜待ちをする場所に「二十三夜」の碑を建てました。現在その碑が、市内には二十基ほど残っています。

### サミ夜と二ナミ夜

古川渡のお宮さんの前で「あのサミ夜ってなに?」ときかれて面



二十三夜塔  
古川渡八王子神社 井倉生出神社

くらったことがあります。何かと思つて見たら、それは写真左の二十三夜塔のことでした。なるほど「サミ夜」と読めますね。むかし二十と書くのを省略して、十を二つ並べて「廿」という字にしてしまったのです。古い書き物には、この廿(二十)がたたくさん出てきます。古川渡の廿三夜塔はさらに略して片仮名の「サ」のように書いたものでしょう。

写真右の井倉のお宮さんの前の二十三夜塔は、これをサミ夜流に読めば「二ナミ夜」でしょうが、とてもそうは読めません。れっきとした正字の二十三夜塔ですね。市内の二十三夜塔ではこの「二ナミ」派は、二十六夜塔をいれてもわずかに三基しかなく、あとの十七基は全部「サミ」派です。

二十三夜のお月さまは、勢至菩薩の化身といわれています。勢至菩薩は、観音菩薩とともに阿彌陀

### 勢至菩薩

二十三夜のお月さまは、勢至菩薩の化身といわれています。勢至菩薩は、観音菩薩とともに阿彌陀



勢至尊菩薩塔  
四日市場公民館前 与繩日影天正寺入口

如來の協侍で、智慧を意味する仏さまです。勢至さまの縁日が二十三日なので、二十三夜待ちの本尊になったのでしょうか。だから、市内に四基ある勢至塔は、みな二十三夜塔の一種とされています。

写真下左の四日市場の「勢至尊」碑は、嘉永七年(一八五四)二月に建てられたもので、碑長が四五センチメートルあり、市内では最大のもので、ほかの三基の碑文字はすべて「大勢至」となっています。

写真下右の与繩の天正寺入口の浮彫立像は、野天にありながら保存のよい美しいお勢至さまです。このような勢至菩薩尊像は、市内には数少なく、与繩のほかには小形山の富春寺と、上夏狩南小路に合せて三体あるだけです。

皆さん、二十三夜にはご馳走持ち寄って、これらの塔の前で、月待ち講などしてみませんか。

## 第5回ふるさと探検隊



今年最後のふるさと探検隊は、三吉地区を中心に自然の動植物を観察しながら、秋の一日を過します。ご家族でのご参加をお待ちしています。

日時 10月14日 午前9時30分集合  
集合場所 谷村第二小学校グラウンド  
持ち物 弁当、飲物、双眼鏡(持っている方のみで結構です)  
主催 ふるさと探検隊実行委員会  
社団法人都留青年会議所  
都留市郷土研究会  
問合せ先 ふるさと探検隊事務局長  
長田 昇 ☎(43)4631

## 尾県郷土資料館

### 「資料館まつり」開催

尾県郷土資料館まつりを開催します。なつかしの玩具展、写生大会の他、「黄金パット」の名調子で有名な街頭紙芝居師森下正雄さんの紙芝居など多彩な催しを予定しています。

ご家族おそろいでご来館ください。

#### ★特別展

日時 10月28日・29日 午前9時～午後4時  
内容 子どもの遊びとおもちゃ展

#### ★写生大会

日時 10月28日 午前9時～正午  
持ち物 絵の具・クレパス等の画材  
定員 50名(事前にお申し込みください。)

#### ★紙芝居

日時 10月28日 午後1時～4時  
演者 紙芝居 森下正雄氏  
水アメ・ソースせんべい・ナメ抜きといった紙芝居屋さんならではの菓子のプレゼントもあります。  
申込・問合せ先 社会教育課 文化振興係